

おもな内容

代表質問	2、3面
一般質問	4、5面
議案等の概要と審議結果	6面
委員会活動	7面
予算特別委員会での主な質疑	8面
区議会からのお知らせ	8面

No. 239 令和6年4月20日発行

第1回定例会 / 2月6日～3月26日

編集 議会広報委員会 発行 東京都台東区議会

〒110-8615 台東区東上野4-5-6 ☎03(5246)1472・1473 <https://www.city.taito.lg.jp/kugikai/>



令和6年度一般会計予算等を可決 6年度予算（一般会計予算1,232億円）

主な事業をお知らせします。

出産費用助成

出産費用は年々増加傾向にあり、特に東京都は全国と比較しても高い傾向にあることから、多くの産婦の方にとって経済的な負担となっています。出産時の経済的負担を軽減し、より一層安心して出産ができる環境を構築するため、全ての産婦の方を対象に5万円の助成を実施します。



高齢者ふれあい入浴事業の拡充

高齢者の方々が公衆浴場を利用することは、社会参加を促進し、健康寿命の延伸の一助となります。そこで、高齢者ふれあい入浴券の給付対象者を65歳以上の希望する全ての高齢者とし、給付枚数を拡充します。また、公衆浴場の無料開放日を1日増やします。



安全で安心して住める建築物等への助成

地震による被害を最小限にするためには、建築物の耐震化を進めていくことが重要です。そこで、昭和56年以前に建てられた旧耐震基準の木造住宅に対する耐震診断等の助成上限額を引き上げます。また、平成12年以前に建てられた新耐震基準の木造住宅についても、耐震診断・耐震改修等の助成を開始し、災害に強いまちづくりを推進します。



予算特別委員会

2月6日開会の本会議で、令和6年度一般会計及び特別会計の各予算案が区長から提出されました。これを受けて、議会はただちに16名の委員で構成する予算特別委員会を設置し、8日間にわたり審議しました。

3月19日には総括質問を行い、採決の結果、いずれの会計予算も原案どおり可決すべきものと決定しました。なお、一般会計予算については、修正案が提出されましたが、否決すべきものと決定しました。

3月26日開会の本会議では、予算特別委員会委員長から、委員会での審議経過や結果の報告があり、反対者からの少数意見報告の後、委員会の決定どおり可決されました。

予算特別委員会委員

◎岡田 勇一郎	○本目 さよ	石原 喬子	大浦 美鈴
弓矢 潤	中村 謙治郎	高橋 えりか	吉岡 誠司
田中 宏篤	風澤 純子	富永 龍司	鈴木 昇
石川 義弘	松尾 伸子	小坂 義久	青柳 雅之

(◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順)

令和6年度予算の概要

会計別予算の規模

会計名	6年度予算額	5年度予算額	比較	増減率 (%)
一般会計	1,232億円	1,117億円	115億円	10.3%
国民健康保険事業会計	235億7,200万円	229億2,700万円	6億4,500万円	2.8%
後期高齢者医療会計	57億7,700万円	56億7,500万円	1億200万円	1.8%
介護保険会計	184億6,600万円	177億3,000万円	7億3,600万円	4.2%
老人保健施設会計	4億1,830万円	1億6,250万円	2億5,580万円	157.4%
病院施設会計	5億9,920万円	3億38万円	2億9,882万円	99.5%
合計	1,720億3,250万円	1,584億9,488万円	135億3,762万円	8.5%

10,000円の使われ方 令和6年度一般会計当初予算額を1万円に換算して目的別に表したものです。

